

環境福祉学会第21回年次大会 一般研究発表一覧

第1分科会：環境福祉の理論と実践		座長：一方井誠治	副座長：中野喜美
①農福連携に新規参入する農業者および福祉専門職等に関する一考察		合田盛人(鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療福祉学科)	
②シヤチの展示からみる水族館の未来～動物福祉/環境教育/テクノロジーの融合		* 中山愛葉・真名垣聡・白井信雄(武蔵野大学サステナビリティ学科)	
③発達特性のある学生に適した学習環境の提供について ～学生の特性をふまえた個別支援～		* 平田京子(横須賀市立看護専門学校、星槎大学)、江川ゆき(東京医薬看護専門学校、星槎大学)	
④千葉県茂原市の里山における「環境 × 福祉テーマパーク【ウェルビーランド】」事業構想		野澤汎大(一般社団法人寿活基金 会長)、佐原 勉(一般社団法人寿活基金 代表理事)	
⑤人間中心スマートシティの共創と生活経験 ―日本とベトナムの事例を中心に―		* 高橋文行(日本経済大学大学院経営学研究科)、DINH THI THANH HUONG(ベトナム・ビンズン大学)	
⑥健康経営が観光行動に与える影響 ― ハウステンボスにおける働き方改革の事例分析 ―		朴 玄峻(日本経済大学大学院経営学研究科)	
第2分科会：コミュニティにおけるこども環境 (子ども環境部会)		座長：萩原元昭	副座長：若林享子
① 日本における相対的貧困と子どもへの影響について		* 松山綾子1.2、三友玲子2.3、荻野貴美子2.4、清水仁美2.5、松山颯汰6 (1.東京経営短期大学、2.星槎大学、3.埼玉純真短期大学、4.松本看護大学、 5. 栃木県教育委員会事務局上野賀教育事務所 6.N高等学校)	
②通常学級から特別支援学級へ転籍した児童における教育環境の変化と読みの流暢性に着目した学習効果の検討		* 照沼あずさ(川崎市立小田小学校・星槎大学)、松山綾子(東京経営短期大学・星槎大学)	
③子どものやりたい！を真ん中の保育実践を創る～子どもの主体性を育むファシリテーターとしての保育者のあり方を探る～		影田智子・小林なぎさ・林由佳(社会福祉法人みつばち会)	
④子どもの“言外のサイン”を読み取り、ファシリテートする保育実践―受動性と受容性の“はざま”からひろがる主体性―		* 岩脇大樹(社会福祉法人白楊飯岡こども園 主幹保育教諭)、中村ミサ(社会福祉法人白楊飯岡こども園 園長)	